

令和5年度

令和6年2月5日



遷喬小だより

2月号①

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**

学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

大人も子どもも笑顔いっぱい遷喬祭り！

6年生が久世商店街の魅力を伝えるため、そして、保護者、学校のみんなを笑顔にするために企画した「遷喬祭り」。その企画にコラボして、地域の防災意識を高めたいと協力した5年生。どの会場も工夫を凝らした場の設定、店の看板、効果音、楽しめるルール作り等、思いを込めて準備を進めてくれていました。当初計画していた久世商店街&旧遷喬小での「遷喬祭り」は実施できませんでしたが、1月30日（火）校内での「遷喬祭り」で思い切りお世話をする5・6年生の姿は輝いていました。初めて縦割り班のリーダーとして頑張った4年生も優しく下級生をリードしていました。地域の皆様のご協力もあり、思い出に残る「遷喬祭り」となりました。

最後までやり抜いた6年生は「達成感」と「安堵感」。そして、協力していただいたすべての皆様への「感謝の気持ち」にあふれていました。5年生は「次は自分たちが学校を引っ張るぞ」と意欲が高まったように思います。

大人マルシェ

わかった！
〇〇が一番人気です！



ビンゴ

ステキな景品だね。
どれにしようかな。



射的

商店街の的がいっぱいだ。
しっかりねらってね。



ぴったり賞

重さはどうかな？
ドキドキするね。



防災クイズ

やったあ。正解だ。
景品ほしいな。



避難生活

なるほど。こんな防災グッズがあると、避難生活で助かるんだ。



防災カルタ

目を閉じて聞いてね。カルタの言葉はどれも大事だよ。



救助

けがをした時は、こうやって応急処置をするよ。



閉会の挨拶(地域大人代表 住田さん)



閉会の挨拶(児童代表 植田倅明さん)



2人の思いの詰まった挨拶に目頭が熱くなりました。

山陽新聞にも「遷喬祭り」が掲載されました。

売り物釣りを楽しむ子どもたち



商店街を盛り上げたい

遷喬小児童が売り物釣り楽しむ 活性化イベント

真庭

遷喬小 えるコーナーがお見聞の企画を用意した。1〜4年生や保護者、商店街関係者らが18のコーナーを訪問。売物釣りでは児童らが野菜、果物、衣服など各商店の商品を描いた紙を磁石のついたさおで次々に釣り上げ、歓声を上げた。紙の裏に書かれた店の名前や特徴を読み、「商店街でお菓子を売っている店は？」「特に作るのが難しい商品は？」といったクイズも解いた。

386人で1月30日、深めた。総合的な学習で商店街活性化について考えた6年生63人が中心となって準備し、防災を学ぶ5年生72人も

実行委員の6年高山創至君(12)は「久世商店街が元気にになり、ぎわうよう思いを込めた」といい、商店街の青果店主・住田明大さん(48)は「子どもたちの気持ちがあうらしい。自分も一層頑張りたい」と話した。

(小谷章浩)